

「笑顔あふれる学校」を目指して

校長 原口 憲充

例年より早い春の訪れで桜の時期が駆け足で過ぎ去り、柔らかな緑の葉が光に映えています。春休みを終えた子ども達の弾むような声が学校に戻り、今年も新学期が始まりました。

申し遅れました。私はこの度、前任の 栗飯原 かをり 校長の後任として着任いたしました、原口 憲充と申します。3月末までは朝霞第四小学校からも近い朝霞第一中学校に勤務しておりました。久しぶりの小学校での生活に、少しの緊張とたくさんの期待を持って臨んでおります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度は、1年生91名を迎え、児童数582名、全学級21学級、教職員数49名でのスタートです。教職員一同、力を合わせて様々な教育活動にあたりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

もうずいぶん昔のことですが、私の尊敬する先生が「春の皿には苦みを盛れ」と話されていました。私が、それはどういう意味かと尋ねると、その先生は、「ふきのとうなど、苦みのある春の野菜を食べることで、冬の間には身体にたまった脂肪を流し、味覚を刺激し、身体の中から引き締めて一年の活動をスタートさせることが大切という意味だよ」と教えてくださいました。学校もこの4月に新年度を迎え、心と身体を引き締めてスタートすることは必要だと思います。新しい学年、新しいクラス、新しい友達、新しい先生との学校生活。ちょっと感じる緊張感（苦み）を良い刺激に、たくさんの出会いを大切にしていって、良いスタートを切ってほしいと願っています。

令和5年度の学校教育目標は、

◎かしこい子 ◎やさしい子 ◎たくましい子

「自分で考え、判断し、行動できる、心豊かでたくましい児童の育成」

目指す学校像を

◎ 笑顔あふれる学校

- ・児童一人一人が夢を持ち、自己実現できる学校。
- ・児童、保護者、教師が互いに認め合い生きる学校。
- ・安心、安全な学校

としました。

本校の校歌の3番にも、「子供の夢は大きい夢だ」とあります。子ども達一人一人が大きな夢を持ち、自己実現ができる「笑顔あふれる学校」を職員一同で創造してまいりますので、よろしくお願いいたします。